

<関東大会運営で本物に触れる!!>

4月10日は関東大会予選都大会の運営を駒沢補助グラウンドで行いました。都大会の会場運営はチームの総合力が試される場所でもあります。大会は、プレーヤーズファーストですが、選手としてプレーするだけでなく、それを支える側に立つことも時には必要です。また、都大会というレベルの高いゲームも目の前で見られて、子どもたちにとっては貴重な経験となり成長を促します。特に、先日 TRM をした同じ都立高校の日野台高校、頻繁に TRM をする駒大高、東海大高輪台のゲームは刺激を貰えたのではないのでしょうか？

公式戦という、真剣勝負から見えることはたくさんあり、何ものにも代え難いものです。久しく都大会から遠ざかっている片倉高校サッカー部。早くこの舞台に上がれる(戻れる)よう、二週間後にスタートするインターハイ予選に向けて準備を進めていきたいと思えます。

また、今年度のインターハイ予選も無観客試合で実施と連絡が来ました。趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

